

2019年4月24日

京王プラザホテル ニュースリリース

継続的なソフト・ハード両面の取り組みにより ホテル業界ではじめて 「平成30年度『心のバリアフリー』好事例企業」に選出

京王プラザホテル（東京：西新宿、社長：山本 護）は、心のバリアフリーに対する意識啓発等に取り組む企業として「平成30年度 東京都『心のバリアフリー』サポート企業」150社の中に登録されるとともに、登録された企業の中から特に優れた取り組みをしている企業11社の1つとして、ホテル業界では初めて「平成30年度 東京都『心のバリアフリー』好事例企業」に選定されました。

京王プラザホテルは、1988年にリハビリテーション世界会議が開催されたのを機に、長年に亘り様々な形でユニバーサルサービス推進を業界に先駆け行ってまいりました。多岐にわたる社員研修を実施するとともに、イントラネット等を通じお客様の声や対応事例の情報共有に継続的に力を入れることで、日常的に気づきを促すなど、ユニバーサルサービスの質の向上に努めております。2002年に設立した社内横断プロジェクトチーム「バーズアイ」は、社員が主体的にバリアフリーを推進していく社内風土を醸成しており、これまでに延べ300人以上が参加しています。「バーズアイ」メンバーの“より積極的に社会貢献をしたい”との思いから毎年開催しているチャリティイベント『ボランティアプラザ』では、駅やホテルのユニバーサルサポート体験など「心のバリアフリー」に関する理解を深めるための一般向けの活動もしています。また、昨年末には、既存のユニバーサルルーム10室をより多くの方に使いやすく改装するとともに、新たにより広い3部屋を新設いたしました。補助犬専用トイレや磁気ループシステム等の視覚や聴覚に障害のある方とのコミュニケーションツールなど、そのほかにも多様な設備を導入しています。

京王プラザホテルでは、このたびの選定を誇りと励みとし、今後もお客様一人ひとりとのコミュニケーションを大切に、心のバリアフリーとユニバーサルサービスの推進に努めてまいります。

<ユニバーサルサービス推進の歴史>

- 1988年 ユニバーサルルーム（当時）15室設置
- 1996年 振動・点滅による伝達装置設置
- 1999年 液晶ドアスコープ設置
音声情報案内システムトーキングサイン導入
社員手帳にバリアフリー頁を追加
- 2002年 ユニバーサルルーム10室を設置
社内プロジェクト「バーズアイ」発足
- 2003年 本館2階ユニバーサルトイレ設置
- 2004年 宴会場に磁気ループシステム設置開始
労使共催チャリティイベント
「ボランティアプラザ」開始
- 2007年 補助犬専用トイレ設置
- 2013年 ユニバーサルマナー検定取得開始
（2018年11月現在279名取得済み）
- 2013年 全国障害者スポーツ大会オフィシャルホテル
- 2015年 バリアフリー特典付ウェディングプラン発売
- 2016年 従業員用ユニバーサルトイレ設置
ホテル業界初音声文字変換システムと
遠隔手話通訳サービスを導入
- 2017年 ユニバーサルマナーアワードにて
サステナビリティ賞受賞
- 2018年 ユニバーサルルーム10室を改装
ラグジュアリータイプ3部屋を新設

平成30年度
東京都「心のバリアフリー」好事例企業



株式会社京王プラザホテル



東京都

本件に関するお問合せ先：

株式会社京王プラザホテル 営業戦略室 企画広報 斎藤 潤子・小田 カ・熱田 有紀

〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1 www.keioplaza.co.jp

Tel 03-5322-8010 Fax 03-3346-2479